

子どもの詩

お月さま

五才 よこお のりこ

お月さまは 朝でるときがある

お星さまは 朝は寝て

夜だけ 「今晚わ——」って

でてくるのに

お月さま 朝でて

へんな お月さま

お月さまは 夜から

ずーと帰らないからだ

なみだ

五才 よこお のりこ

なみだが でるときは

でんきが いろんないろに

ひかってくる

おせきも でてくる

おはなのあたまが まっかっか

おめめのまわりも まっかっか

おめめが おもくなって

だるくて だるくて ねーむいの……

(東京 春光幼稚園 田中春雄選)

ありのおとし穴

五才 よこお のりこ

やわらかい みちを

あるいていたら

ママの おくつの たかいかかどが

つちのなかに もぐっちゃった

あるくたびに あなが できて

ありのおとし穴が

たくさん たくさん できちゃった

みたどおり

五才 よこお のりこ

おとなりの おばちゃん

なに しているの

——みたどおり

おそうじ しているの

——みたどおり

おとなりの おばちゃん

おはよう——

みたどおりね

(東京 春光幼稚園 田中春雄 選)